

平成29年度事業計画

(一社)山口県観光連盟は、平成28年4月、「日本版DMO」候補法人に登録され、「やまぐちDMO」の形成・確立に向けた取組を進めてきており、平成29年度は、新たに策定した「やまぐちDMOツーリズム戦略」に沿って、魅力ある観光地域づくりの取組を本格的に開始する年となります。

特に、9月から12月にかけては、9年ぶりとなる、JRグループ6社と連携した「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」を展開し、続く平成30年は明治維新150年という記念すべき年を迎えます。

この絶好の機会を逃すことなく、県や市町、市町観光協会等と連携し、本県への観光客誘致を強力に推進してまいります。

平成29年度事業計画においては、前年度比31%増の事業費を計上し、戦略の4つの経営方針に沿って、3つの取組の柱を推進することにより、多様な関係者の参加によるツーリズムの振興を図り、「やまぐちDMOツーリズム戦略」の目標指標に掲げる観光消費額や延べ宿泊者数等の着実な増加を目指します。

◆3つの取組の柱

- ☛ 「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」の強力な推進
- ☛ 明治維新150年に向けた「やまぐち幕末ISHIN祭」第2章の強力な展開
- ☛ インバウンドの拡大

⇒ やまぐちDMOの形成・確立

◆やまぐちDMOツーリズム戦略に掲げる4つの経営方針

- ①「やまぐちらしさ」を磨き上げます。
⇒ **ブランド力**を高める
- ②徹底したマーケット志向で売り込みます。
⇒ **発信力**を高める
- ③観光旅行者の満足度を高めます。
⇒ **おもてなし力**を高める
- ④多様な関係者の連携を促進します。
⇒ **協創力**を高める



I ブランド力を高める

[やまぐちDMOツーリズム戦略]

「やまぐちらしさ」を磨き上げ、魅力ある観光資源、コンテンツ、サービスを生み出し、山口県の「価値」を高める取組を進めます。

- ①やまぐちらしいツーリズム資源の発見・創出・磨き上げ
- ②テーマツーリズムの推進
- ③エリアマネジメントの強化

1 観光地域づくりの支援（魅力ある観光地域づくり推進事業：県補助事業）

多様化する観光客のニーズに対応した体験交流型テーマツーリズムの推進や県内周遊を促進する観光交流拠点の整備等を支援。

①新ツーリズム振興補助金制度の創設

多様な主体の連携のもと、各地域が誇りと愛着を抱いている素材を活用した新たなツーリズム資源の発見・創出・磨き上げに向けた取組を支援

《対象者》 市町、観光協会、商工会議所等の複数の団体で構成する協議会

《補助率》 1/2以内

《限度額》 上限2,000千円 下限500千円

※重点支援枠については、上限4,000千円

※ハード整備（施設改修等）は1/2以内

②官民連携クラウドファンディングの活用による整備支援

新たな観光交流拠点を創出するため、クラウドファンディングを活用した観光交流拠点の整備を支援

《支援内容》 ①投資型クラウドファンディングで募集目標金額の2分の1の投資を獲得した場合、同額を投資

②観光連盟の広報媒体により整備された施設をPR

《出資金額》 上限10,000千円 下限500千円

2 やまぐち観光ブランド力強化事業（県補助事業） **DC重点施策**

DMOの理念に立った効果的な宣伝活動や誘客効果の高い魅力的なイベント、キャンペーンを集中的に実施し、山口県の知名度、ブランド力の向上や宿泊観光客の誘致拡大を図る。

①やまぐち・おもてなし竹灯籠の展開

地域資源である竹を活用した灯籠を製作し、宿泊施設の玄関前に設置することで、本県の夜の魅力を拡大。

②やまぐちの美酒・美食堪能キャンペーンの実施

全国的に知名度の高い、「地酒」と「ふく」を、観光客が県内どこでも気軽に楽しめる特別キャンペーンを展開。

③やまぐちの温泉・湯めぐりキャンペーンの実施

温泉アナリストの企画・監修のもと、本県温泉の魅力や特性をPRし、観光客の湯めぐりを促すキャンペーンを展開。

3 やまぐちDC受入体制整備事業（CP協事業）DC重点施策

11市(広域を含む)における「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりの取組を、3年間集中的に支援(30年度アフターDCまで)。

4 着地型・体験型観光の推進

コト消費の流れに的確に対応するため、地旅の普及促進やサイクリング等のアクティビティを活かした着地型・体験型商品の開発を支援。

①「おいでませ山口たび倶楽部」の充実

「やまぐちツーリズムサポートデスク」との連携による利用促進

②「サイクル県やまぐち」の取組(県事業)等との連携

5 やまぐちらしい取組の全県展開(CP協事業)

①山口どこでも紙芝居の推進

紙芝居を通じた魅力ある観光地域づくりを進めるため、山口どこでも紙芝居スタンプラリーの実施などの取組を支援。

②新ふるさと紙芝居第2回全国大会の開催準備明治維新150年重点施策

明治維新150年となる平成30年の「ふるさと紙芝居第2回全国大会」開催に向けて、プレ大会の開催をはじめとする開催準備を支援。

③「古地図を片手にまちを歩こう」事業の実施明治維新150年重点施策

本県には、長州藩の絵図方が製作した優れた古地図が保存されており、これらを活用した「やまぐちらしさ」あふれるまち歩きに対する取組を支援。

④長州街道ガイドウォーク事業の実施

萩往還をはじめとする県内の旧街道を活用し、歴史や食、温泉等の魅力を取り入れたガイド付きウォークの取組を支援。

Ⅱ 発信力を高める

[やまぐちDMOツーリズム戦略]

データの収集・分析に基づいたプロモーション活動の展開等により、マーケットに確実に訴求する情報発信を進めます。

- ①データの収集と分析
- ②ターゲットの明確化
- ③ターゲットに応じたプロモーション
- ④ツーリズム振興に向けたMICEの誘致拡大
- ⑤広域連携による効果的な発信

1 マーケティング機能の充実・強化（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

県下主要観光地域ごとの観光動態の詳細把握等、旅行者マーケットの調査・分析を実施。

2 トップセールスの実施

県とともに主要旅行会社等に対しトップセールスを行い、本県の観光素材をPRするとともに、DCに向けた旅行商品の造成や送客を要請する。

- [名古屋] 平成29年4月19日 6社訪問
- [東京] 平成29年5月9日 5社訪問
- [大阪] 平成29年5月15日・16日 8社訪問
- [福岡] 平成29年6月1日 8社訪問
- [広島] 平成29年6月7日 8社訪問

3 観光プロモーション力強化事業（県補助事業）

山口県の認知度、魅力度等の向上をめざし、新たな発想や手法に基づく訴求力の高いプロモーションを展開することにより、やまぐちブランドを構築。

①情報発信会の開催

大都市圏（大阪）や海外（台湾、**新**韓国）において、旅行会社等を対象とした知事トップセールスによる情報発信会を開催。

②メディアプロモーションの展開

県内の観光素材を話題性のあるテーマ、訴求ターゲットを絞ったテーマで括り、訴求力のある画像やストーリー性等、付加価値をつけて発信。

[テーマ例]

ターゲット	テーマ	素材等
女性	猫	雲林寺、どにゃ～の青海島など
	恋	湯本温泉音信川、角島灯台、工場夜景、笠戸島夕景など
ゆかりの企業・学校等	幕末明治	偉人の足跡等（記念館、生誕地、創業地など）

③観光ガイドマップの作成

本県観光の基本となる全県観光マップ（日本語・外国語版）を作成。

4 やまぐちプロモーションパワーアップ事業（県補助事業） **DC重点施策**

DCに向けて誘客効果を最大化するため、全国的な幅広いパブリシティの獲得や、ターゲットに対する高い訴求力を追求した、戦略的な観光プロモーションを展開。

①PRイベントの開催・出展

・大都市圏（東京、大阪等）及び近隣都市圏（広島、福岡）

②マスコミ向け現地視察やPRキャラバンの実施

③海外旅行博覧会への出展

・台湾(高雄)及び韓国(釜山)

④観光列車とタイアップしたPRイベントの開催

・TWILIGHT EXPRESS 瑞風 平成29年6月デビュー

・山陰本線 新たな観光列車 平成29年夏ごろデビュー予定

・SL「やまぐち」号新型客車 平成29年9月リニューアル予定

⑤多彩な広報戦略の展開

・テレビCMや旅行雑誌、イベントガイドブック、WEBサイト等

5 山口県MICE誘致推進事業（県補助事業）

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEを戦略的に誘致し、宿泊客の拡大を図る。

特に、本県ゆかりの企業、大学等へPRし、会議や研修旅行等の誘致を推進。

《助成対象》

開催市町またはコンベンション協会等から助成金等が交付される国内大会および国際大会

《助成金額》

延べ宿泊者数	国内大会	国際大会	
		うち外国人宿泊客数	助成額
500～ 999 人		50 人以上	700,000 円
1,000～1,499 人	300,000 円	50 人以上	800,000 円
1,500～1,999 人	400,000 円		900,000 円
2,000 人以上	500,000 円		1,000,000 円

6 インバウンド観光の推進

①現地プロモーション力の強化（やまぐちインバウンドパワーアップ推進事業：県補助事業）

効果的な情報発信の強化により、本県への外国人観光客の誘致を加速化。

(1)観光プロモーターの設置

韓国、台湾、香港、タイ、**新**中国（上海）。現地旅行会社への継続的なセール

ス活動、本県への旅行商品造成の働きかけを実施。

(2) 現地旅行会社やメディアと連携した情報発信

現地有力旅行会社やブロガー等と連携した効果的な情報発信。

(3) 新規航空路線インバウンド支援

県内空港を利用して外国人観光客の送客を行う旅行会社に対する支援を実施。

② 訪日旅行商品の造成支援（外国人観光客数倍増事業：県補助事業、

山口宇部空港国際チャーター便運航支援事業：県補助事業）

重点市場である東アジアおよび東南アジアからの訪日旅行商品の造成を支援し、計画的・継続的な送客を支援。

《基本助成額》

県内宿泊旅行への支援（中国・香港、台湾、韓国、タイ） 1,000円/人泊

《国際フェリー活用型》

下関港定期航路活用 1泊：2,000円/人、2泊以上：4,000円/人

《チャーター便活用型》

県内空港へのチャーター便活用 1泊：2,000円/人、2泊以上：5,000円/人

③ 新台湾、韓国との交流支援

[台湾] 県内市町や団体等で進展する台湾各地域・団体との交流について、情報共有を図り、相互交流の取組を支援。

[韓国] 姉妹提携している韓国慶尚南道観光協会との交流を進め、両県省間の相互交流を推進。

7 明治維新150年に向けた情報発信

① やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進事業（CP協事業）

明治維新150年重点施策

広域連携組織である「平成の薩長土肥連合」が実施する共同プロモーション等の取組を支援。

② 鹿児島県観光連盟と協働した情報発信

鹿児島県観光連盟との姉妹盟約による連携事業の実施、観光事業者による薩長連合会などの取組を支援。

8 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施。

Ⅲ おもてなし力を高める

[やまぐちDMOツーリズム戦略]

県民による「おもてなし」の気運の醸成や、来訪者の興味や関心に応じた「やまぐち」の価値の提供や交流を通じ、来訪者の満足度を高め、リピーターの確保につなげていく取組を進めます。

- ①観光案内機能の強化
- ②受入環境の整備
- ③ツーリズム関連分野のおもてなしの向上

1 全県を挙げたおもてなし力の向上（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

①観光コンシェルジュの配置

山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をJR新山口駅および「やまぐちDMO」に配置。

②おもてなし・観光ガイドのスキルアップ研修の実施

③新おもてなしマイスター制度の創設

2 受入環境の整備

①インバウンド観光の推進

▼やまぐちインバウンドパワーアップ推進事業（県補助事業）

インバウンド受入環境の整備充実により、本県への外国人観光客の誘致を加速化。

(1)インバウンドコーディネーター等の配置

外国人観光客向けの観光素材の開発、受入施設の拡大などを推進

(2)おもてなし研修会の開催

意識啓発やおもてなしのスキルアップを目的とした研修会を開催

(3)多言語コールセンターの設置

通訳サービスの提供により、外国人観光客と受入施設等とのコミュニケーション問題をサポート

(4)多言語観光案内アプリの運用

県内周遊観光促進の環境整備を図るため、観光情報満載の多言語アプリ「Yamaguchi Travel App（やまぐちトラベルアプリ）」を運用

(5)県内公共交通機関を利用した周遊観光の促進

JR新山口駅や山口宇部空港等の主要交通結節点から路線バス等公共交通機関を利用した県内周遊モデルコースを作成

▼外国人観光客受入環境整備事業（県補助事業）

外国人観光客の快適な滞在・周遊や現地サービスの充実を図るため、「無料公衆無線LAN環境」、「外国語案内表示」等の充実を図るとともに、県内での消費拡大につなげる消費税免税店の拡大に向けた取組を推進。

- (1) 「やまぐちFree Wi-Fiプロジェクト」の普及促進
- (2) 外国人観光サポーター制度（留学生等の活用）による外国語案内表示の充実
- (3) アドバイザーの派遣・研修による消費税免税店の拡大

②二次交通アクセスの改善

- (1) 元乃隅稲成神社などを周遊する「絶景満喫バス」の運行など（やまぐち観光ブランド力強化事業：補助事業）
- (2) 二次交通アクセス情報をWEBサイトで発信（インバウンド向け二次交通利便性向上支援事業：県補助事業）

3 心のこもったおもてなしの取組強化

①新やまぐちツーリズムサポートデスクの開設

MICEをはじめとする多様な来県者に対して、アフターコンベンション等の相談に応じる「やまぐちツーリズムサポートデスク」を設置し、来県の機会を活用した県内周遊観光や宿泊日数増を促進。

②おもてなし・資質向上に対する支援

JR新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務や、関係団体等による資質向上のためのおもてなし研修の実施など、「心のこもったおもてなし」を実施支援

③観光地美化の推進（CP協事業）

観光地の美化運動を全県的に展開するため、観光地美化キャンペーンの実施や美化意識の啓発などの取組を支援。

IV 協創力を高める

[やまぐちDMOツーリズム戦略]

多様な関係者の連携を促進するとともに、各地域における取組を支援し、サポートすることにより、県を挙げた「協創」を生み出していく取組を進めます。

- ①地域におけるDMOの考え方を取り入れた取組の促進
- ②推進体制の強化

1 DMO推進体制の確立（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

①新DMO推進部門の設置とマーケティング専門人材(CMO)の配置

旅行者マーケットに的確に対応した事業活動を本格実施できるよう、マーケティング機能の強化を重点とした体制整備を図る。

2 地域におけるDMO的取組の促進

①やまぐちDMOフォーラムの設置・開催（やまぐちDMO戦略推進事業：県補助事業）

やまぐちDMOスーパーバイザーの配置とともに、多様な関係者との合意形成を図るため、やまぐちDMOフォーラムを開催。（年3回）

②DC受入体制整備事業（再掲）等を活用した地域の取組支援

▼平成29年度 山口県補助事業一覧		
事業名	予算額 (千円)	事業概要
観光団体助成事業	6,725	観光連盟の機能強化
やまぐちDMO戦略推進事業	54,400	①やまぐちDMOフォーラムの設置・開催 ②やまぐちDMO推進体制の強化 ③マーケティング機能の充実・強化 ④DMO観光案内機能の強化 ⑤おもてなし力の強化
魅力ある観光地域づくり推進事業	52,300	①ツーリズム資源の発見・創出・磨き上げへの支援 ②クラウドファンディング活用による観光交流拠点整備支援
観光プロモーション力強化事業	21,193	①情報発信会の開催 ②メディアプロモーションの展開 ③ガイドマップの作成など
山口県MICE誘致推進事業	5,640	①MICE開催に係る団体等への支援 ②MICE誘致の推進
やまぐちプロモーションパワーアップ事業	75,656	①大都市圏におけるPRイベントの開催 ②マスコミ向け現地視察・キャラバンの実施 ③韓国・台湾におけるインバウンド向けPRの実施 ④観光列車とタイアップしたPRイベントの開催 ⑤多彩な広報戦略の展開
やまぐち観光ブランド力強化事業	22,679	①おもてなし竹灯籠の展開 ②美酒・美食堪能キャンペーンの実施 ③温泉・湯めぐりキャンペーンの実施 ④アクセス改善、重点素材を組み込んだ旅行商品の造成支援
インバウンド向け二次交通利便性向上支援事業	765	二次交通アクセス情報発信WEBサイトの充実
外国人観光客受入環境整備事業	1,500	①やまぐちFree WiFiの普及促進 ②外国語案内表示の充実 ③消費税免税店の拡大
やまぐちインバウンドパワーアップ事業	91,800	①情報発信の強化 ・観光プロモーターの設置 ・現地旅行会社やメディアと連携した情報発信 ②受入環境の整備促進 ・インバウンドコーディネーターの設置 ・台湾誘客スタッフの設置 ・研修会の開催 ・多言語コールセンター、観光アプリの運用など
	23,400	新規航空路線の定着支援
外国人宿泊観光客数倍増事業	24,500	旅行商品の造成支援（宿泊費助成）
山口宇部空港国際チャーター便運航支援事業	12,045	旅行商品の造成支援（宿泊費助成）
合計	392,603	

